

DBMoto™

HiT SOFTWARE®

DBMotoは企業のサーバとデスクトップ環境で必要なデータのレプリケーションと転送を可能とします。今日のビジネス・アプリケーションは以前よりもましてマルチ・データベースに依存しています。それは、リアルタイムな回答を要求するユーザに提供したり、時間に厳しい生産要求に対する生産者へ提供したり、最新の測定や経営レポートで管理を提供したりするアプリケーションであっても、キー・データはコアのリレーショナル・データベースからになります。企業はデータベース・プラットフォーム間でデータを移動させる必要があります。リレーショナル・データベース・プラットフォーム間での高速なデータ提供はアプリケーションの高速化をもたらします。DBMotoはそれ以上の働きをします。

企業データを効率よく転送するにはデータベース・サーバ環境の専門家が必要になります。DBMotoはデータ・レプリケーションの煩雑さを最低限に抑え、最大限のパフォーマンスを可能とします。

● リアルタイム・データ・レプリケーション

DBMoto の Enterprise Manager はソースとターゲット・データベース接続と確認、ターゲット・テーブルの作成、レプリケーション・プロセスの設定を簡単に行うことができるウィザードを含んでいます。

レプリケーション・マッピングとルールはどのデータベースにもストア可能なメタデータ・データベースとして保存されます。DBMoto の Enterprise Manager はデータベース、テーブル、コラムをドリル・ダウンで指定できるグラフィックなポイント・ツー・クリック・インターフェイスを持っています。DBMoto は「リフレッシュ」、「ミラーリング」、「シンクロナイゼーション」モードでデータベース間のデータ・レプリケートが可能です。

- ・リフレッシュ・モードでは管理者が指定したマッピング・ルールに従って、DBMoto は大容量データをターゲット・データベースにライトすることができます。
- ・ミラーリング・モードではログ/ジャーナル管理をベースにしてリアルタイムの差分レプリケーションを実行します。
- ・シンクロナイゼーション・モードではDBMoto の双方向のミラーリング機能を使用して差分データのマージまたはシンクロナイゼーションを提供します。
- ・ユーザはDBMoto に対してどのモードで使用するかを指定することができます。
- ・管理や監査のために特別なログレプリケーション記録をとることも可能です。
- ・レプリケーションの実行中、DBMoto はレプリケーション状況をリアルタイムで提供するビジュアルなツールも持っています。

● 柔軟なレプリケーションと転送コントロール

DBMoto を使用してユーザはルールとマッピングを指定して、データ・レプリケーションと転送を定義します。他のソリューションとは違い、DBMoto はプログラミングかスクリプト技術を使用して、データ・レプリケーションと転送の柔軟性を提供します。DBMoto はソース・フィールド・バリューをターゲット・テーブルに複製する自動マッピングとマニュアル・マッピングの 2 つのマッピング手法をサポートします。どちらの手法もオプションとして、プログラミングかスクリプトでコントロールすることができます。またDBMoto はインタラクティブなデータ転送用として強力なエクスクレッション・ジェネレータを持っています。

- DBMoto のキーな優位性は関連するデータベースとは独立して、スクリプトやイベントを通してのデータの配信と転送管理です。DBMoto はオペレーション中に自動でレプリケーション・イベントを生成します。管理者はスクリプトでこれらのイベントへの対応を定義し、DBMoto がクリティカルなイベントが発生した時にEメールで警告するように構成することができます。
- DBMoto はまたレプリケーション中にソースとターゲット・データの詳細な管理を可能とするウィンドウズ環境にアクセスできるオブジェクト・クラスを持っています。このオブジェクトのプロパティとメソッドを使用してソースまたはターゲット・テーブルのルックアップ、アペンド・ログ・アクティビティ、そしてアップデート・ターゲット・テーブルの実行をコントロールすることができます。ユーザ、日時、デバイスなどのトランザクション・ログから抽出したすべての情報はクラス・オブジェクト内で提供されます。

ソース、ターゲット・データベースに対するプログラミングが不要

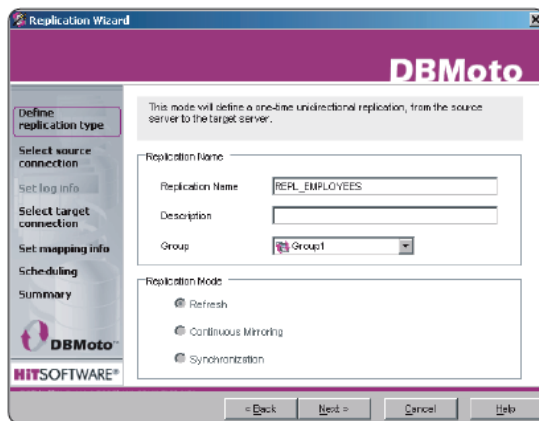
DBMoto はソース、ターゲット・データベース・プラットフォームに対してプログラミングを必要としません。ソースデータベースに対してプログラミングは不要で、開発のためのストアド・プロシージャも不要で、プロパティ・シンタックスを覚える必要もありません。

主な機能

- ほとんどのメジャーなデータベース・プラットフォームのサポート:
IBM DB2 UDB (System i/AS400 and z/OS), Oracle, Microsoft SQL Server, MySQL, Sybase Adaptive, Server Enterprise, SQL Anywhere, Ingres, Informix, Cloudscape, Gupta SQL Base, EnterpriseDB, PostgreSQL, Firebird, MS Access, Solid, ANTs
- リフレッシュ、ミラーリング、シンクロナイゼーションのレプリケーション・モード
- 高速で、コンフィグレーションと設定が容易な管理者用ウィザード
- ソース、ターゲット・データベース・プラットフォームに対するプログラミングが不要
- Microsoft VB.NET とイベント・ドリブン環境でのフル・カスタマイズ
- いつでも設定可能なカスタム・ファンクションでのビルトイン転送機能
- 中央型コンフィグレーションと管理用のEnterprise Manager によるリモートなアクセス機能
- 強力なログ・レポートとアクセス環境
- レプリケーション状況を提供する強力なビジュアル・ツール
- ソースとターゲット・データベースに対するオブジェクト・オリエンテッドなデータアクセス
- 自動ターゲット・テーブル作成
- Windows プラットフォームからのレプリケーション・プロセスすべてのコンフィグレーションと管理
- ユーザフレンドリーなグラフィック・インターフェイス
- ソースとターゲット・データベースのテーブルにアクセスするためのスタンダード・プロトコール(.NET, OLE DB, ODBC)

システム・リクアイアメント

- PC Server
- Windows 2003/2000/NT Server
- .NET Framework 2.0 or higher



HIT SOFTWARE®

(c) 2008 HIT Software, Inc. All rights reserved. HIT Software(r), HIT Software logo, and DBMoto are either trademarks or registered trademarks of HIT Software Inc. in the United States and other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

サポート・データベース

DB2 for i5/OS	Ingres
DB2 for z/OS (OS/390)	Informix
DB2 UDB	Gupta SQLBase
Oracle	Enterprise DB
Microsoft SQL server	PostgreSQL
MySQL	Firebird
solidDB for MySQL	MS Access
Sybase ASE	Solid
SQL Anywhere	ANTs

サポート・ソース・データベース (リフレッシュ・モード)

IBM System i and AS/400 V3R2 and later
IBM DB2 for z/OS (OS/390) v5 and later
IBM DB2 for Windows v5 and later
IBM DB2 for AIX, Linux, HP/UX, Solaris v5 and later
Oracle v8 and later
Microsoft SQL Server v6.5 and later
MySQL v3.23 and later
Sybase ASE v12.50 and later
SQL Anywhere
Ingres 2006
Informix
Gupta SQLBase Server v8.5.0
MS Access 97 and later
Solid
PostgreSQL
ANTs

サポート・ソース・データベース (ミラーリング・モード)

IBM System i and AS/400 V3R4 and later
IBM DB2 for z/OS (OS/390) v5 and later
IBM DB2 for Windows v5 and later
IBM DB2 for AIX, Linux, HP/UX, Solaris v5 and later
Oracle v8 and later
Microsoft SQL Server v6.5 and later
MySQL v3.23 and later
Solid for MySQL
Gupta SQLBase
ANTs

サポート・ターゲット・データベース

IBM System i and AS/400 V3R2 and later
IBM DB2 for z/OS (OS/390) v5 and later
IBM DB2 for Windows v5 and later
IBM DB2 for AIX, Linux, HP/UX, Solaris v5 and later
Oracle v8 and later
Microsoft SQL Server v6.5 and later
MySQL v3.23 and later
Sybase ASE v12.50 and later
SQL Anywhere
Ingres 2006
Informix
Gupta SQLBase Server v8.5.0
MS Access 97 and later
Solid
PostgreSQL
ANTs